

令和5年度麻布大学同窓会岩手県支部・活動報告



麻布大学同窓会岩手県支部では、令和5年11月25日(土)、盛岡駅前のホテルを会場に会員17名が出席し、令和元年度以来となる対面での総会・講演会を開催しました。

講演会では、講師に麻布大学獣医学科長の田原口智士先生をお招きし、「大学の近況/国内で検出された新規ウイルスについて」と題し、御講演いただきました。学内施設の移り変わりや学生の状況、学科再編の動きなどの学内情報に加え、ウイルスに関する最新情報など、幅広く情報提供いただき、参加した会員にとって大変有意義な講演会となりました。

その後、細川会長(S51 卒)の進行により、総会を開催し、予算案等が承認され、総会・講演会が無事終了しました。

引き続き、支部顧問の野澤先生(S37 卒)に乾杯のご発声をいただき、懇親会をスタート。久しぶりの対面開催に、参加した会員の会話も弾み、学生時代の思い出話や近況報告など、大いに盛り上がり、盛会裏のうちに終了の運びとなりました。

今後は、来年度の開催に向け、時期や場所等について会員の意見を伺うなど、より多くの会員に参加していただけるよう、調整を進めていきたいと考えております。